R81109　落五小　朝礼講話⑫

【児童への話】
先週７日土曜日の「立冬」を過ぎ、いよいよ冬の空気になってきました。令和８年、皆さんが学校に来る日は、11 月は今日を入れて 15 日間、12 月は 19 日間を残すのみとなりました。一日一日を大切に、心と身体を成長させていってください。

さて今日は、「11 月のあれこれ」についてお話しします。
先週 11 月３日は「文化の日」の祝日で、学校はお休みでした。今から 80 年前の 1946 年 11 月３日、日本国憲法が公布されたことにちなんだ祝日です。「自由と平和を愛し、文化をすすめる日」とされ、高校や大学で学園祭が多く開かれる日でもあります。皆さんの中にも、文化の日にごきょうだいの学園祭に行った人がいるかもしれませんね。
11 月 15 日は、七五三です。予定している人もいるでしょう。今年は日曜日に重なったので、神社やお寺が大賑わいになりそうです。七五三は、子どもの健やかな成長を祝う、江戸時代に広まった年中行事です。七五三では子どもの長寿を祈って、細長い千歳飴を食べますね。実は千歳飴には、「太さ１cm５mm以内、長さ１m以内」というきまりがあるのです。１mの千歳飴、食べてみたいですね。
食べるといえば、秋から冬にかけて食べることが多い野菜が、カボチャです。10 月のハロウィンでも、よく登場しますね。カボチャは実は夏野菜なのですが、収穫から２～３か月おいておくと甘みと栄養がぐんと増す野菜なので、秋から冬のこの時期によく食べられるようになりました。ところで、このカボチャという名前は、実はある国の名前からきているのですが、どこの国か分かりますか？「カボチャ カボチャ …」と何度も唱えてみると、分かるかもしれませんよ。正解は…、カンボジアです。「カンボジアの瓜」がどんどん縮まって、カボチャになったと言われています。

さあ、11 月のあれこれ、いかがでしたか？11 月は冬の始まりで、この時期ならではの行事やイベントが多く開かれる楽しい時期です。落五小の皆さんは、寒さに負けず、たっぷりと力を蓄えるステキな時期にしてくださいね。今日は「11 月のあれこれ」についてお話ししました。

【本講話について】
　立冬となり、冬の到来を強く感じさせる日が続いています。先週末には、これからの時期に備え、火災を想定した避難訓練と３年生の消火器訓練を行いました。落五の子の避難訓練は、どこに出しても恥ずかしくない態度です。自分の命を自分で守ることができる子が、落五で立派に育っています。
　11 月は本校の天然芝の校庭の養生期間です。子どもたちは元気に校庭の周りを走ったり、屋上で縄跳びをしたりして体力を養っています。寒い日も校内で縮こまらず、私たち教職員も頑張って体を動かそうと思います。大人も風の子。